

○は賛成 ●は反対 ーは欠席

第5回(12月)定例会 賛否表(主なもの)

議案	議員名	番号	議員名																			
			結果	表決数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
オリーブ園設置及び管理条例案について	可決	15:4	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
企業局関係手数料条例案について	可決	19:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
墓地設置及び管理条例等の一部を改正する条例案について	可決	19:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例案について	可決	18:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の路線変更について	可決	19:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度一般会計補正予算(第5号)	可決	19:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	19:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度介護保険(保険事業勘定)特別会計補正予算(第2号)	可決	19:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度港湾管理特別会計補正予算(第1号)	可決	19:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度地域開発事業特別会計補正予算(第1号)	可決	19:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度下水道事業会計補正予算(第3号)	可決	19:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度水道事業会計補正予算(第2号)	可決	19:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度一般会計等11件の決算認定	認定	17:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度江田島市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	可決及び認定	17:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成23年度

12会計の決算認定



▲分科会の様子

◆決算審査特別委員会 審査結果◆

平成23年度一般会計を始めとする12会計の決算認定議案は、9月定例会において、金村謙三代表監査委員の監査報告の後、全議員で構成する決算審査特別委員会に付託されました。同委員会は、総務・文教厚生・産業建設の3分科会に分割し、9月20日から10月3日まで慎重に審査した結果、12月20日に胡子雅信委員長により、「健全な財政運営に努められていると認め、賛成多数で認定すべきと決した」との報告があり、賛成多数で決算を認定しました。

総務分科会

定員管理については、職員の人材育成、組織・機構(フラット化・集中化)及び事務事業の見直しなど効率的かつ効果的な行政運営を推進し、職員数の適正化に努めたい。また、職員の健康管理については、引き続き予防や早期発見、早期対応の観点に立った取組が重要である。特に、病休者・休職者については、喫緊の課題と捉え、きめ細かな対応に努められたい。

市と市民が連携・協力し、効率的で効果的なまちづくりを推進するため設立した「まちづくり協議会」については、自治会や各種団体との連携を密にするとともに、各団体の趣旨目的を尊重しながら、全市的な組織づくりの取組を進められたい。

文教厚生分科会

本庁、支所及び市民サービスセンターの受付窓口は、「年齢や障害の有無にかかわらず、全ての市民がその目的に応じて、簡単に、分かりやすく、一度に、しかも早く手続きができる環境を整える。」という視点から、適切な対応が求められるため、職員の研修と関連各課と連携を密にして市民サービスに努められたい。

市税等の収納率及び収納額の向上を図り、本市の健全財政に資すること、及び負担の公平性を確保するため、賦課担当課、国民健康保険税、料の主管課や各支所との協力・連携の強化を図り、全庁的に収納対策への取組の機運を高めるよう努められたい。

小中学校及び保育園の統合に伴う児童生徒等の通学・通園の安心・安全対策については、関係機

産業建設分科会

関との連携を図ると同時に、耐震化も含めた施設整備を図るよう強く要望する。また、統合に当たっては、地域のニーズを十分に把握し、地域の理解を深めた上で進めるよう要望する。

農業の振興については、まず何よりも担い手の中堅農業者等にやる気を起こさせることが必要であり、新たな事業展開を図りながら、経営規模の拡大、農地の賃貸借など利用の流動化を含め、農業委員会などの関係機関のパイプ役として連絡調整を図るべきである。また、新規就農者の育成にも努力されたい。

市営住宅使用料、公共下水道使用料・受益者負担金分担金の収入未済額が一向に改善されていない。そのことは、負担の公平性からも許されるものではない。特に、法的

な処分を講じるとともに、市広報を始め、あらゆる機会を捉えて納付の啓発活動を行うよう強く要望する。また、不納欠損処分するものについては、その事務処理が適正に行われているかの確認項目等を定め、公平、適正に行われるよう要望する。

現在、法定外公共物の地元施工については、地元負担が3割、急傾斜地崩壊対策事業では受益者負担(地元負担)が1割となっているが、この不公平感を是正する努力をされたい。法定外公共物が災害で崩壊した場合については、全額を市の負担で対応するよう要望する。

付帯意見